

各位

平成24年8月13日

近畿日本ツーリスト株式会社
ブランド戦略室 広報 担当：立花
TEL:03-6891-6824

旅行取扱状況の概観（平成24年6月分）

6月の総取扱額は、前年比107.7%と、前年を上回る結果であった。

海外旅行の取り扱いは、一般団体が前年を大きく上回ったことにより、団体旅行合計で前年比153.1%と前年を大幅に上回った。企画旅行については、取扱人数・取扱額とも前年を下回った。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比115.5%と前年を大きく上回る結果となった。

国内旅行の取り扱いは、一般団体は前年を上回ったものの、学生団体が前年を下回ったことにより団体旅行合計では前年比96.6%と前年を僅かに下回った。企画旅行については、取扱人数・取扱額とも前年を上回った。

この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比101.2%とほぼ前年どおりであった。

外国人旅行は、原発事故の影響は継続しているものの前年比258.8%となり、前年から大幅に増加する結果となった。

1. 海外旅行

(1) 団体旅行

一般団体は、大型団体をはじめとする取扱い件数の増加により前年比164.1%と前年を大幅に上回り、学生団体も前年比104.3%と前年を上回った。その結果、海外団体旅行としては前年比153.1%と前年を大幅に上回った。

(2) 企画旅行

ホリデイは、取扱人数は前年比87.4%、取扱額は前年比97.4%であった。方面別では、ヨーロッパ・オセアニア方面等は伸び悩んだが、ミクロネシア方面は取扱人数で132.2%と前年を大幅に上回った

2. 国内旅行

(1) 団体旅行

一般団体は、昨年、大型宗教イベント（遠忌）団体を取扱ったこともあり、前年比102.0%にとどまった。学生団体は、前年比93.5%と前年を下回った。その結果、国内団体旅行として前年比96.6%と前年を僅かに下回った。

(2) 企画旅行

メイトは、取扱人数で前年比115.1%、取扱額は前年比108.8%であった。方面別取扱人数の状況では、北海道・東北・首都圏・伊勢志摩・関西方面の商品などは前年を大きく上回った。特に東北方面は、取扱人数で前年比223.7%と大幅に回復した。

※月次取扱額は、KNTとKNT北海道、KNT九州、KNT東北、KNT中国四国、KNT商事、KNTアジアの合算額となります。

以上